

専門職適格者及び米国部隊コマンド看護師に対する即応態勢に関する評価

はじめに

調査の目的

READI の目的は、軍人6つの重要な領域においていかに即応態勢が整っているかを評価することにある。その6つの領域は臨床能力、任務遂行時における能力、軍人能力及びサバイバル能力、身体的、心理社会的能力、集団への適応力、統率力及び管理支援能力である。皆様にとってその誠実な対応はとても重要である。すべての軍人がこの領域について即応できているわけではない。回答はグループとして処理され、個人を特定することはない。READI 調査は 30 分の所要時間で実施できる。

READI 実施の手順

この統計用紙の 20 の質問項目に回答し、この用紙の右側にチェックを入れてください。

人口統計データ質問項目より後はマークシート用紙を用いて、鉛筆で回答してください。特別なコード、K,L,M といった段がつけられた箇所の中で、マークシートの最初のページに認識番号を記載してください。認識番号の目的は統計処理の際にグルーピングすることもあります。個人を特定することはありません。この調査に皆様の氏名や個人を特定する情報を記載する必要はありません。

人口統計用データ

この項目はこの用紙に直接チェックを記入して回答してください。このセクションはマークシートを使用しないでください。

1. あなたが将校である場合には現在の専門職域 (AOC) を、また、下士官である場合には軍人としての専門特技 (MOS) を選んでください。(ひとつ選択してください)

- 66C—精神科看護師
- 66E—術前看護師
- 66F—麻酔科看護師
- 66H00—医療外科看護師
- 66H8A—集中治療看護師
- 66H8D—助産看護師
- 66H8E—開業看護師
- 66H8F—地域保健看護師
- 66H8G—産婦人科看護師
- 66H8F—救急看護師
- 91B—医療特技兵
- 91D—外科特技兵
- 91X—行動療法特技兵
- その他

2. 上記の質問の No.1 で回答した看護専門職域 (AOC) 及び専門特技 (MOS) において、軍人として何年間の経験がありますか？

【 】年

3. 以前、下士官としての医療分野での経験がありますか？

はい _____ いいえ _____

あれば、衛生職種における経歴を書いてください。

4. 上記の質問ではいと答えた方に質問します。

あなたの軍人としての専門特技 (MOS) は？

5. 下士官前の期間は何年間ですか？

【 】年

6. 医療分野にて軍属として勤務した期間は何年間ですか？

【 】年

7. 軍属としての経験がある方に質問します。どの専門領域でしたか？

8. あなたの最高学歴は？

【 】看護短期大学卒業

【 】看護以外の短期大学卒業

【 】看護師免許保持

【 】看護大卒

【 】看護以外の大学卒業

【 】看護大学修士

【 】看護以外の大学修士

【 】看護学博士

【 】看護以外の博士

9. どの主要コマンドに配属されていますか？

【 】米陸軍医療コマンド (欧州、日本、米陸軍衛生学校を含む。)

【 】米陸軍部隊コマンド

【 】その他 (具体的に _____)

10. あなたが米陸軍医療コマンドに配属されている場合、あなたは PROFIS (専門職充足要員) ですか？ (ひとつ選択してください)

【 】はい 【 】いいえ 【 】わからない

11. あなたの現在の階級について回答してください。

【 】O1 少尉

【 】O2 中尉

【 】O3 大尉

【 】O4 少佐

【 】O5 中佐

【 】O6 大佐

【 】E1-E3 1等兵、2等兵、3等兵

【 】E4 特技兵

【 】E5 3等軍曹

【 】E6 2等軍曹

【 】E7 1等軍曹

E8 曹長

E9 上級曹長

1 2. あなたの性別について回答してください。

男性 女性

1 3. どの年齢層ですか？

19-25 歳

26-30 歳

31-35 歳

36-40 歳

41-45 歳

46-50 歳

50 歳以上

1 4. あなたが配属された部隊の種類は？

TO&E (戦術作戦部隊)

通常軍人のみで編成され、即時展開の能力を有する部隊 (例: 師団・旅団隷下の部隊等)

TDA 部隊 (基盤支援部隊)

通常、軍属を含む編成であり、主に基地管理及び支援等の任務を有する部隊で、展開任務を有しない部隊 (例: 補給処、病院、業務隊等)

その他

1 5. あなたが派遣される可能性について回答してください。(ひとつ選択してください)

現在派遣されている

現在は派遣されていないが、90 日以内に派遣される予定である

現在派遣されておらず、90 日以内に派遣される可能性は恐らくない

その他

1 6. 自分の専門職域 (AOC) 及び軍人としての専門特技 (MOS) において、派遣された経験はありますか？

はい いいえ

1 7. 質問 No.16 ではいと答えた方は何年に派遣されましたか？

年

1 8. 最後に災害訓練演習に参加した時期は？

(月/年) _____

1 9. 訓練期間は？

____ 日間・____ 週間・____ 月間 (○をつけてください)

2 0. あなたが配属された医療施設の名前は？

以下の質問にはマークシートで回答して下さい、

§ 1. 臨床能力 (CC)

ショック/臨床記録

1. ショックの種類についてどの程度知っていますか？（ひとつ選択してください）

- A 知らない
- B 多少知っている
- C 適度に理解している。
- D かなり知っている。
- E 完全に理解している。

2. 出血性ショック患者に対する看護能力はどのくらいですか？

- A まったくできない
- B 訓練は受けているが経験はない
- C 訓練は受けており、最小限度の経験がある
- D 訓練は受けており、中程度の経験がある。
- E 総合的能力がある。

3. 最新のBLS（一次救命処置）に精通していますか？

- A はい B いいえ

4. 野外環境下臨床記録（SF510,511を使用）を作成する能力を示すアルファベットを選びなさい。

- A できない
- B 少しできる
- C 時としてできる
- D できる
- E 完全にできる

救急看護

5. 直接看護を実施した時期は？

- A 4年以上前
- B 1年から4年以内
- C 6か月から1年以内
- D 6か月以内

6. トリアージ及びトリアージ教育を受けた経験はありますか？

- A まだトリアージについて学んでいない
- B 軍や民間のトリアージ訓練を受けた
- C 職場教育、あるいは看護専門コース、雑誌、資料等で学んだ
- D 救急部でのトリアージを実際に行った
- E 野外環境下で実患者や模擬患者に対するトリアージを実施した

7. 輸液速度の計算について計算機や薬の本を用いないで実施できますか？

- A できない
- B 教育は受けたが、経験がない

C【】教育は受けたが、最小限の経験しかない

D【】教育を受け、適度な経験をもつ

E【】完全に実施できる。

8. 薬剤の処方の方構成、薬剤の分量の算定、点滴の処方の管理を実施したのは、どのくらい前ですか？（ひとつ選択してください）

A【】4年以上前

B【】1年から4年以内

C【】6か月から1年以内

D【】6か月以内

9. 患者の症状を自分で判断し、治療計画書を作成することができますか？例えば、医師に直接相談せずに、X線検査の指示、点滴の開始、薬剤処方等ができますか？

A【】まったくできない

B【】教育は受けたが、経験がない

C【】教育は受けたが、最小限の経験しかない

D【】教育を受け、適度な経験をもつ

E【】完全に実施できる。

10. 救急を要する状況において看護を実施することができますか？

A【】まったくできない

B【】できる

C【】よくできる

11. 熱傷患者に対する体表面積について理解していますか？また、その算定ができますか？（ひとつ選択してください）

A【】理解もしていないし、算定もできない

B【】聞いたことはあるが、算定はできない

C【】少し知っており、算定できる可能性もある

D【】理解しており、算定できる可能性も高い

E【】理解しており、算定もできる

12. 重篤患者あるいは外傷患者について、どの患者を最初に診察すべきか判断することができますか？

A【】全くできない

B【】訓練を受けたが経験がない

C【】訓練を受け、経験が少しある

D【】訓練を受け、中程度の経験がある

E【】十分にできる

13. 医師の不在時に、ACLS（二次救命処置）の手順を実施することができますか？

A【】全くできない

B【】訓練を受けたが経験がない

C【】訓練を受け、経験が少しある

D【】訓練を受け、中程度の経験がある

E【】十分にできる

14. 生命に関わる危険がある外傷の処置をすることができますか？

- A【 】 全くできない
- B【 】 訓練を受けたが経験がない
- C【 】 訓練を受け、経験が少しある
- D【 】 訓練を受け、中程度の経験がある
- E【 】 十分にできる

15. 点滴に関する能力はありますか？

- A【 】 はい B【 】 いいえ

16. 救急救命の基本手順(気道・呼吸・循環 ABC)をいくつか述べることができますか？

- A【 】 はい B【 】 いいえ

17. 多発外傷患者の診断ができますか？

- A【 】 はい B【 】 いいえ

以下に示す状況の看護について、あなたの能力のレベルを表すアルファベットを選択してください。

18. 化学・生物・放射能・核兵器、爆発性の外傷を伴う患者の処置

- A【 】 全くできない
- B【 】 訓練を受けたが経験がない
- C【 】 訓練を受け、経験が少しある
- D【 】 訓練を受け、中程度の経験がある
- E【 】 十分にできる

19. 弾道ミサイルによる傷害の処置

- A【 】 全くできない
- B【 】 訓練を受けたが経験がない
- C【 】 訓練を受け、経験が少しある
- D【 】 訓練を受け、中程度の経験がある
- E【 】 十分にできる

20. 緊張性気胸の確認

- A【 】 全くできない
- B【 】 訓練を受けたが経験がない
- C【 】 訓練を受け、経験が少しある
- D【 】 訓練を受け、中程度の経験がある
- E【 】 十分にできる

21. 熱傷患者に対する急速輸液

- A【 】 全くできない
- B【 】 訓練を受けたが経験がない
- C【 】 訓練を受け、経験が少しある
- D【 】 訓練を受け、中程度の経験がある
- E【 】 十分にできる

22. 献血に関する一般的手順

- A【 】 全くできない
- B【 】 訓練を受けたが経験がない
- C【 】 訓練を受け、経験が少しある
- D【 】 訓練を受け、中程度の経験がある
- E【 】 十分にできる

23. 病気及び非戦闘損傷について

- A【 】 全くできない
- B【 】 訓練を受けたが経験がない
- C【 】 訓練を受け、経験が少しある
- D【 】 訓練を受け、中程度の経験がある
- E【 】 十分にできる

24. 野外式人工呼吸器の使用について

- A【 】 全くできない
- B【 】 訓練を受けたが経験がない
- C【 】 訓練を受け、経験が少しある
- D【 】 訓練を受け、中程度の経験がある
- E【 】 十分にできる

25. 気道の管理

- A【 】 全くできない
- B【 】 訓練を受けたが経験がない
- C【 】 訓練を受け、経験が少しある
- D【 】 訓練を受け、中程度の経験がある
- E【 】 十分にできる

26. トリアージで優先順位を示すカテゴリーの実践

- A【 】 全くできない
- B【 】 訓練を受けたが経験がない
- C【 】 訓練を受け、経験が少しある
- D【 】 訓練を受け、中程度の経験がある
- E【 】 十分にできる

27. 臨床チームにおけるリーダーシップの発揮

- A【 】 全くできない
- B【 】 訓練を受けたが経験がない
- C【 】 訓練を受け、経験が少しある
- D【 】 訓練を受け、中程度の経験がある
- E【 】 十分にできる

28. 難民あるいは敵の戦争捕虜に対する看護

- A【 】 全くできない
- B【 】 訓練を受けたが経験がない
- C【 】 訓練を受け、経験が少しある

D【 】 訓練を受け、中程度の経験がある

E【 】 十分にできる

29. 周産期における看護

A【 】 全くできない

B【 】 訓練を受けたが経験がない

C【 】 訓練を受け、経験が少しある

D【 】 訓練を受け、中程度の経験がある

E【 】 十分にできる

30. 野外における感染症管理手順

A【 】 全くできない

B【 】 訓練を受けたが経験がない

C【 】 訓練を受け、経験が少しある

D【 】 訓練を受け、中程度の経験がある

E【 】 十分にできる

31. 整形外科看護

A【 】 全くできない

B【 】 訓練を受けたが経験がない

C【 】 訓練を受け、経験が少しある

D【 】 訓練を受け、中程度の経験がある

E【 】 十分にできる

32. 神経外科看護

A【 】 全くできない

B【 】 訓練を受けたが経験がない

C【 】 訓練を受け、経験が少しある

D【 】 訓練を受け、中程度の経験がある

E【 】 十分にできる

フィジカルアセスメント

あなたの現在の知識及び技術のレベルについて評価してください。(低いか、高いか)

33. 身体的検査の構成項目を理解している

A【 】 低い

B【 】 やや低い

C【 】 中等度

D【 】 やや高い

E【 】 高い

34. 身体的検査の実施に関する5つの技法を列挙できる。

A【 】 低い

B【 】 やや低い

C【 】 中等度

D【 】 やや高い

E【 】高い

35. 完璧な看護診断を実施し、異常状態の解明ができる

A【 】低い

B【 】やや低い

C【 】中等度

D【 】やや高い

E【 】高い

以下の状況を考慮し、回答してください。

大量傷病者が発生している場所に到着しました。救急車の支援があります。脚を受傷していると思われる患者がいます。その患者は出血し続けています。あなたは創傷に包帯を施しましたが、包帯を補強しなければならないことも理解しています。その時、あなたは止血帯を創傷の上部に装着しました。包帯の補強は継続して必要であり、患者のバイタルサインは1リットルの生理食塩水の輸液ボラスの後、安定化しました。

36. もし、患者が出血し続けたら、さらに止血帯の圧を強めますか？

A【 】はい B【 】いいえ

37. もし、患者が出血し続けたら、あなたは、後で後送するまでそのままにしておくか、即座に高度な治療を行うために搬送が必要であると判断しますか？

A【 】患者は後送のために待機することが出来る

B【 】患者は即座に後送しなければならない

38. もし患者が出血し続けるならば、生理食塩水の静脈内投与をさらにするべきですか？

A【 】はい B【 】いいえ

あなたは、半分の調査を終了しました。重ねてお礼申し上げます。次のページにさらなる質問が続いています。あなたの回答はとても重要です。

§2 作戦時における能力

以下の状況を考慮し、回答してください。

あなたは野外から戦闘支援病院の救急部までの患者を受けいれました。あなたは患者に基本的な心電図電極を取り付けました。あなたは、STの上昇を確認しました。そして12誘導心電図からの情報を得ました。

39. あなたはST 上昇の重要性を理解していますか？

A【 】はい B【 】いいえ

40. 12誘導心電図をとるために患者の胸部にどうやって電極を装着するか理解していますか？

A【 】はい B【 】いいえ

以下の状況を考慮し、回答してください。

あなたは、野外から戦闘支援病院の救急部まで後送された患者を受けいれました。患

者には意識があり、呼吸困難の兆候があります。あなたは経口、経鼻の咽頭エアウェイを用いることが出来ます。

4 1. 意識のある患者にはどちらのエアウェイを使用しますか？

A 経口咽頭エアウェイ B 経鼻咽頭エアウェイ

呼吸困難を呈している患者が上記で選んだエアウェイを挿入したにもかかわらず悪化し始めました。患者の呼吸回数は増加し、蒼白・発汗が顕著になりました。あなたは吸引処置を行う必要があります。

4 2. 安全な吸引は何秒間行うことができるでしょうか？

A 30 秒 B 20-30 秒 C 10-15 秒

これらの任務遂行専門分野におけるあなたの能力のレベルについて示されたアルファベットを選んでください。

4 3. 後送手順

- A 全くできない
B 訓練を受けたが経験がない
C 訓練を受け、経験が少しある
D 訓練を受け、中程度の経験がある
E 十分にできる

4 4. ケアのレベル

- A 全くできない
B 訓練を受けたが経験がない
C 訓練を受け、経験が少しある
D 訓練を受け、中程度の経験がある
E 十分にできる

4 5. 違法行為に関する報告

- A 全くできない
B 訓練を受けたが経験がない
C 訓練を受け、経験が少しある
D 訓練を受け、中程度の経験がある
E 十分にできる

4 6. 野外での公衆衛生と個人衛生

- A 全くできない
B 訓練を受けたが経験がない
C 訓練を受け、経験が少しある
D 訓練を受け、中程度の経験がある
E 十分にできる

4 7. DEPMEDES (拡張型シェルター) の設置

- A 全くできない
B 訓練を受けたが経験がない
C 訓練を受け、経験が少しある

- D 訓練を受け、中程度の経験がある
- E 十分にできる

§3 軍人としてのサバイバル技術

48. M-16小銃の取り扱い能力について適切なアルファベットを選んでください。

- A 全くできない
- B 訓練を受けたが経験がない
- C 訓練を受け、経験が少しある
- D 訓練を受け、中程度の経験がある
- E 十分にできる

49. 9mm拳銃の取り扱い能力について回答してください。

- A 全くできない
- B 訓練を受けたが経験がない
- C 訓練を受け、経験が少しある
- D 訓練を受け、中程度の経験がある
- E 十分にできる

50. 要請された場合、自分、患者、自分及び患者を防護できますか？

- A 全くできない
- B 訓練を受けたが経験がない
- C 訓練を受け、経験が少しある
- D 訓練を受け、中程度の経験がある
- E 十分にできる

51. M40 マスク及びMOPP 装備を用いて、自分、患者、自分及び患者を防護する自信がありますか？（化学的または生物学的防護）

- A できるとは思えない
- B 自信がない
- C どちらともいえない
- D 自信がある
- E 非常に自信がある

52. 地図及びコンパスを用いて移動することができますか？

- A 全くできない
- B 訓練を受けたが経験がない
- C 訓練を受け、経験が少しある
- D 訓練を受け、中程度の経験がある
- E 十分にできる

53. 個人の武器手入れの能力はありますか？

- A 全くできない
- B 訓練を受けたが経験がない
- C 訓練を受け、経験が少しある
- D 訓練を受け、中程度の経験がある

E【 】十分にできる

54. 戦闘状態の悪化または延長、もしくは悪化と延長が重なった場合でも、軍事専門技術を実践することができますか？

A【 】全くできない

B【 】訓練を受けたが経験がない

C【 】訓練を受け、経験が少しある

D【 】訓練を受け、中程度の経験がある

E【 】十分にできる

56. 敵軍の捕虜となったときに、ジュネーブ条約に基づくあなたの身分について理解していますか？

A【 】全くできない

B【 】訓練を受けたが経験がない

C【 】訓練を受け、経験が少しある

D【 】訓練を受け、中程度の経験がある

E【 】十分にできる

57. 捕虜となったときに、敵に抵抗することができますか？

A【 】全くできない

B【 】訓練を受けたが経験がない

C【 】訓練を受け、経験が少しある

D【 】訓練を受け、中程度の経験がある

E【 】十分にできる

58. 米陸軍の基本的な通信装備についてどれほど理解していますか？（例：野外通信機）

A【 】全く知らない

B【 】わずかに理解している

C【 】中程度理解している

D【 】よく理解している

E【 】完璧に理解している

§4-A 個人および身体的な即応態勢

59. 最新の APFT（体力検定）スコアは

A【 】180 以下

B【 】180-220

C【 】221-240

D【 】241-269

E【 】270-300 以上

60. 最後に歯科検診を受けたのはいつですか？

A【 】24 か月以上前

B【 】19-24 か月前

C【 】13-18 か月前

D【 】 6-12 か月前

E【 】 6 か月以内

6 1. 必要な場合、家族支援計画を作成していますか？

A【 】 はい B【 】 いいえ C【 】 該当しない

6 2. 身体的既往症がありますか？

A【 】 はい B【 】 いいえ

6 3. 上記の質問に「はい」と回答した方のみ教えてください。

あなたの任務を遂行する上で、身体的に支障になることがありますか？

A【 】 はい B【 】 いいえ C【 】 該当しない

§4-B

心理社会的即応態勢

家 族

6 4. 現在の家族支援体制についてその内容(質)について適切な回答を選びなさい。

A【 】 乏しい

B【 】 普通

C【 】 良い

D【 】 とても良い

E【 】 素晴らしい

6 5. もし、あなたが海外派遣されるなら、上記と同様の家族支援態勢が活用できると思いますか？

A【 】 はい B【 】 いいえ

6 7. 上記の質問にはいと答えた方は、あなたの過去の別居生活について家族の総合的な反応は？

A【 】 乏しい

B【 】 普通

C【 】 良い

D【 】 とても良い

E【 】 素晴らしい

6 8. 有効な遺言を作成していますか？

A【 】 はい B【 】 いいえ

6 9. 委任状を作成していますか？

A【 】 はい B【 】 いいえ

7 0. 法律上の懸案事項がありますか？(例えば、離婚またはその他の法律上の問題等)

A【 】 はい B【 】 いいえ

職 務

7 1. 現在配属されている部署で同僚との関係はいかがですか？

A【 】 乏しい

- B【 】普通
- C【 】良い
- D【 】とても良い
- E【 】該当しない

72. 過去に派遣された経験について、あなたは全体的にどのような感情を持っていますか？

- A【 】乏しい
- B【 】普通
- C【 】良い
- D【 】とても良い
- E【 】派遣されたことはない

現在のストレス状態および対処方法について

災害及び大量傷病者の発生は、ストレスおよび諸問題をもたらすものであり、派遣前のストレスと合併する傾向があります。下記の分野において、あなたは、今どのくらいのストレスを感じていますか？

73. 主な任務

- A【 】まったくない
- B【 】時として感じる
- C【 】それ以上に感じる
- D【 】感じる
- E【 】かなり感じる

74. 家族

- A【 】まったくない
- B【 】時として感じる
- C【 】それ以上に感じる
- D【 】感じる
- E【 】かなり感じる

75. 経済状況

- A【 】まったくない
- B【 】時として感じる
- C【 】それ以上に感じる
- D【 】感じる
- E【 】かなり感じる

76. その他

- A【 】まったくない
- B【 】時として感じる
- C【 】それ以上に感じる
- D【 】感じる
- E【 】かなり感じる

77. あなたは、派遣中の精神的な支援を得る方法を知っていますか？

A【 】はい B【 】いいえ

78. 以下の中からあなたのストレス対処法を選択してください。(当てはまるものすべてを選択してください)

A【 】煙草

B【 】運動

C【 】リラックス法

D【 】食べること

E【 】信仰

79. 派遣中のメンタルヘルス相談窓口へのアクセス方法を知っていますか？

A【 】はい B【 】いいえ

下記の事項について、あなたは、どのくらい心構えができていますか？

80. 死、死ぬ過程、殺戮

A【 】まったくできていない

B【 】すこしできている

C【 】中等度できている

D【 】ほとんどできている

E【 】完全にできている

81. 自分自身に起こり得る死

A【 】まったくできていない

B【 】すこしできている

C【 】中等度できている

D【 】ほとんどできている

E【 】完全にできている

82. 戦闘によるストレス

A【 】まったくできていない

B【 】すこしできている

C【 】中等度できている

D【 】ほとんどできている

E【 】完全にできている

83. 過酷な天候

A【 】まったくできていない

B【 】すこしできている

C【 】中等度できている

D【 】ほとんどできている

E【 】完全にできている

84. 敵に対する医療・看護の提供

A【 】まったくできていない

B【 】すこしできている

- C【 】 中等度できている
- D【 】 ほとんどできている
- E【 】 完全にできている

85. プライバシーの欠如

- A【 】 まったくできていない
- B【 】 すこしできている
- C【 】 中等度できている
- D【 】 ほとんどできている
- E【 】 完全にできている

§ 5 統率力および管理支援能力

管 理

86. あなたは、現在配属されていない部隊または PROFIS（専門職充足要員）とともに派遣された場合、TOE 部隊の命令系統下である組織、機能、そしてすべての領域について理解できる。

- A【 】 強く同意できる
- B【 】 同意できる
- C【 】 どちらとも言えない
- D【 】 同意できない
- E【 】 まったく同意できない

87. あなたが片親あるいは夫婦二人が軍人である場合、陸軍規則 600-20 に従い、家族支援計画を作成する必要があります。もし、本日、来週派遣される旨の通知を受けた場合、派遣期間（9ヶ月以内）全体にわたる、家族支援計画を実行させる自信がありますか？

- A【 】 とても自信がある
- B【 】 自信がある
- C【 】 少し自信がある
- D【 】 自信が全くない
- E【 】 該当しない

統率力

88. あなたが派遣されている部隊の第一線の指揮官が、指揮官の原則に述べられている「部下を知り、部下の幸福を追求せよ」のような兵士に対する理解および思いやりを持っているとしたら、どのように評価しますか？

- A【 】 非常に理解があり、思いやりがある
- B【 】 少し理解があり、思いやりがある
- C【 】 理解や思いやりがあるとは思わない
- D【 】 該当しない（私は専門職適格者ではなく、最前線の指揮官に会ったことがない。または海外派遣部隊に配属されていない）

89. あなたの派遣先部隊の第一線の指揮官が、最高の水準、慣習、規律を遵守した、

安全で厳しく現実的な訓練を確保する責任を受け入れているかどうか、あなたの評価を示すアルファベットを選びなさい。

- A【 】高い知識と配慮がある
- B【 】少々の知識と配慮がある
- C【 】知識と配慮はない
- D【 】該当しない

90. あなたが派遣されている部隊の第一線の指揮官の、あなたに対する継続的情報提供能力についてどのように思いますか？

- A【 】継続的に情報を提供してくれる
- B【 】よく情報を提供してくれる
- C【 】情報提供してくれない
- D【 】該当しない

§ 6 組織との融和および協調

91. 展開中、あなたは混み合った男女共同の宿泊に適応できますか？

- A【 】適応力は低い
- B【 】少し適応できる
- C【 】中等度適応できる
- D【 】適応できる
- E【 】適応力は高い

92. あなたは、この12ヶ月間、あなたの所属する部隊で、訓練を実施する機会は何日間ありましたか？

- A【 】全くない
- B【 】1日
- C【 】2-6日
- D【 】7日以上
- E【 】該当しない

93. あなたは、自分の所属する展開部隊の任務、意義、価値について理解していますか？（ひとつ選択してください）

- A【 】よく理解している
- B【 】理解している
- C【 】どちらかという理解している
- D【 】まったく理解していない
- E【 】該当しない

94. あなたは、所属する部隊におけるあなたの役割および任務について理解していますか？

- A【 】よく理解している
- B【 】理解している
- C【 】どちらかという理解している
- D【 】まったく理解していない

E【 】該当しない

95. あなたは陸軍の恋愛禁止規定について理解していますか？

A【 】はい B【 】いいえ

96. 恋愛禁止規定を遵守しない結果がどうなるか次から選びなさい。

A【 】モラルが変化し、部隊団結が損なわれる

B【 】変わらない

C【 】部隊の任務達成能力に変化がおこる

翻訳責任者：神戸大学大学院保健学研究科 博士後期課程 前田隆代

神戸大学大学院保健学研究科 教授 松田宣子

Copyright 2015 Takayo Maeda, All Rights Reserved.